



報道関係者各位
プレスリリース

2023年12月4日



高圧ガス保安協会
The High Pressure Gas Safety Institute of Japan



国際的な水素保安に関する団体 「Center for Hydrogen Safety (本拠地:米国)」 に加盟しました。

特別民間法人高圧ガス保安協会（KHK）は2023年11月、国際的な水素の安全を推進する非営利団体「水素安全センター（Center for Hydrogen Safety, CHS）」に加盟しました。水素に関する国際的な事故情報等の保安に資する情報交換を行い、得られた情報を踏まえて国内外における水素保安のルール整備に向けて取り組んでまいります。

世界的なクリーン水素需要の高まりを受けて大規模な水素サプライチェーンの構築が求められる中で、水素社会を実現していくためには、海外事故事例や実証データ等を活用し、保安の土台となるルール整備を進めていくことが重要になっています。

このため、当協会は、海外における水素の事故や技術動向などの保安に資する情報収集網を拡大し、迅速な情報収集を行うべく、CHSに加盟しました。

当協会が有する知見に加え、CHSのグローバルな水素保安に関する情報を活用し、国内技術基準の整備・見直し、国際標準化に向けた提案など、国内外における水素保安のルール整備に向けて取り組むことで安全な水素の社会実装に貢献してまいります。

INDUSTRY MEMBER



<https://www.aiche.org/chs>

CHS：パシフィックノースウエスト国立研究所（PNNL）と米国化学工学会（American Institute of Chemical Engineers（AIChE））が提携し国際的な水素保安を推進する目的で設立。安全な水素の取り扱いを支援するためのガイドラインや教育プログラムの提供、水素に関する事故情報分析レポートを含む保安に関する情報共有プラットフォーム「H2 Tools」を設ける。世界100以上の企業・機関が加盟。



【本件に関するお問合せ先】

特別民間法人高圧ガス保安協会 水素センター

センター所長

小山田賢治

開発チーム

原 知輝

電話：03-3436-6135 FAX：03-3438-4163

Mail：h2@khk.or.jp URL：www.khk.or.jp